

# とうざん



有田町立有田小学校 校長 松尾 寛



教務:坂口直子先生

明日からゴールデンウィークが始まります。3年ぶりに陶器市も開催されます。子どもたちは、新学年として学習や生活に意欲的に取り組んでいます。あいさつが自分から大きな声で、遠くからできるようになり、町の人からもすばらしいとおほめの言葉をいただきました。一方、慣れないことも多くて心身ともに疲れがたまり、休養が必要な頃かもしれません。大人も同じだと思います。焼き物関係のお仕事の方は、ゆっくりされる時間も少ないのではないかと思います。皆さん少しでもリフレッシュをされ、連休明けの再スタートに向かいましょう。

## 交通教室開催 自分の目でしっかり確認を！！

4月22日、交通指導員さんらを招き、交通教室を開催しました。まず、全校で警察署の方から道路横断の仕方や自転車に乗るときの注意などを聞き、次に低学年と、中・高学年に分かれDVDを視ながら命を守る方法を学びました。そして、低学年は、陶山神社への往復で道路の歩き方、横断歩道や踏切の渡り方を確認しました。基本は、自分の目で左右の安全確認をしっかり行うこと、横断歩道では手を挙げて渡ることを指導しました。中・高学年は、自転車を持ち寄り運動場で実技練習をしました。通行する際に車両が止まっていた場合に、後方や前方を確認し追い越すことを指導しました。基本は、スピードを出しすぎないこと、一旦停止をして左右の安全確認をして乗ること、安全確保は勿論、加害者にならないための運転の仕方を身に付けることを指導しました。



## 給食の配膳に慣れ、残さずに食べています！

1年生が6年生に手伝ってもらいながら、給食を注ぎ分けたり配ったりできるようになっています。6年生が配膳や給食着のたたみ方を丁寧に教える姿を見て感心しました。5月からは自分たちだけで配膳します。どの学年の児童も注ぎ分けられた給食は残さず、中にはおかわりをする子もいます。有田小の給食がとても美味しいことと、ご家庭での食生活への働きかけのお陰だと感謝しています。



## ゴールデンウィーク中の町中での過ごし方について

本年度は有田陶器市が開催され、町内は多くの人出が予想されます。有田の町が賑わい、潤うことへの期待を感じています。主催者からもマスクの着用、手指消毒、体温測定、食べ歩きの禁止などが行われると聞いています。感染対策を行い、無事に行われることを願っています。子どもたちには、町中では特にマスクを着用し、密集や密接を避けて、必要に応じ手洗い、手指消毒等の感染防止対策を取りながら過ごすことを伝えています。また、交通量が増えますので、交通事故防止の指導も行っています。安全に気を付けて、有田町の子どもたちにとって、久しぶりの賑わいを感じてほしいです。